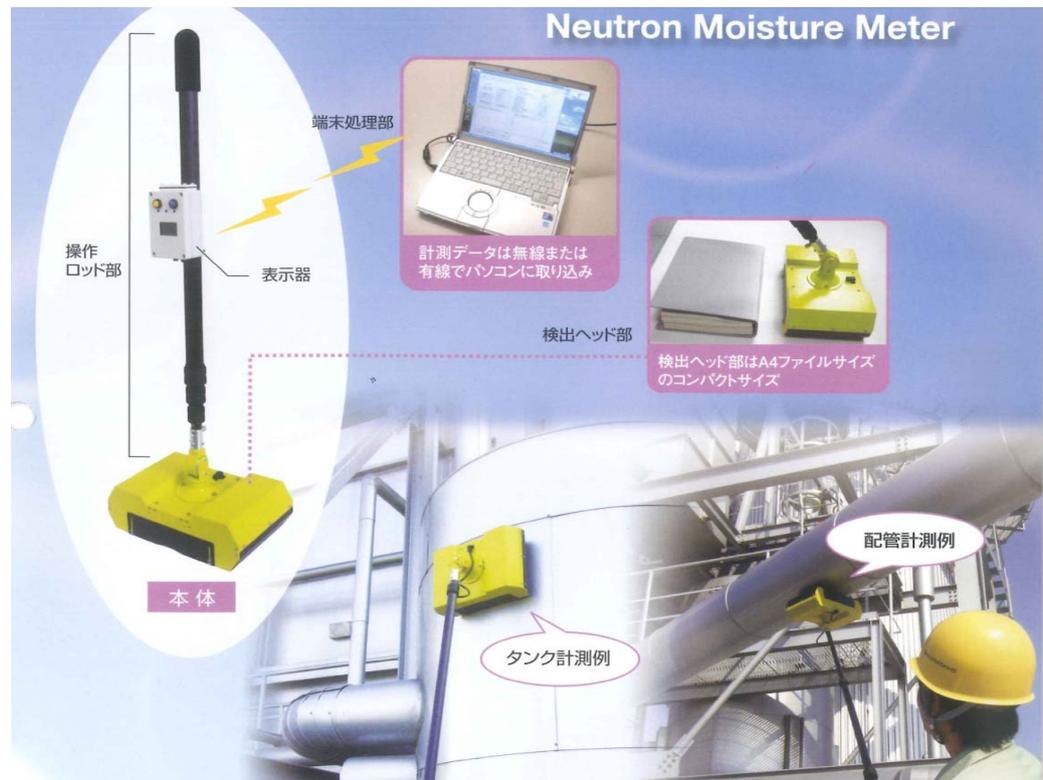


# ノイズ低減型中性子水分計 による保温材の含水量測定



中性子源から放出される高速中性子が、水分によって減速し熱中性子に変わることを利用し、熱中性子量を測定することで水分量を計測する方式の水分計です。保温配管などの外面腐食の要因となる保温材中の水分を、保温材を解体することなく検出できます。

従来の装置に比べ、コリメータ、差分方式、減速材の使用により、周辺環境から発生するノイズを低減し、精度の高い測定を実現した装置です。

## 特長

- 高所(4 m)の測定が可能
- 板金材を解体することなく水分量の測定が可能
- 水分量のデジタル表示
- 認証取得装置(法規制事項の緩和)

## 適用

- 検査対象: 配管・機器の保温材含水量
- 線源: 252Cf
- 環境温度: 0 ~ 60 °C
- 使用時の法的手続きは不要

